
シュレディンガーの彼女

秋助

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シュレディンガーの彼女

【Nコード】

N7291J

【作者名】

秋助

【あらすじ】

『彼女』と一緒に映画を観に行くはずだった『僕』。ところが…

(前書き)

縦書きで読んで欲しいっス

原作と言つか、作中に出てくる映画が「時をかける少女」ってだけ
なんですが…

「さて、問題。量子力学において『状態は確率でしか表せず、観測者によって決定される』ことを説明する思考実験ってなーんだ？」
「……………うん？」

何やら小難しいなぞなぞを出す彼女を尻目に、僕は意味もなく冷蔵庫から取り出した牛乳を、電子レンジに入れて温めようとしてみたら、彼女が僕の足をがっしりと掴んできた。

「正解はー、どうるるるるるー、でん！ 『シュレインガーの猫』でしたー」

「シュ、シュデ、……………なんだって？」

「『シュレインガーの猫』」

言つて、彼女はソファアーに横たわり、僕と一緒に観るハズだった映画のパンフレットを嬉しそうに眺めていた。というか、何で勝手に観に行っちゃうかな。まあ、観ちゃったものはしょうがないけどさ。なんていうかさ……………。ねえ？

「……………で、どんな内容だった？」

とりあえず、話を聞いて鑑賞した気に浸ってみる事にする。

「えとねー、箱の中に猫とガラス瓶と金槌とガイガーカウンターが入ってるんだよ！」

「それ、たぶん『シュレインガーの猫』の話だよ、ね？」

箱の中に猫とか金槌とか。どんな物騒な箱だよ。元よりガイガーカウンターって何だ。能力値を測る計測器の類かな？

「そうだけど、ちょっとは映画の内容だよ。この『シュレインガーの猫』を描写することで、時間を飛び越える理屈が『量子力学的なタイムマシン理論』だつてことを示唆してるの」

……………えと、この会話は約一分三十秒くらいだから、実際に牛乳を温めてたらちよつと良かったかも。それより十秒遅かったら膜張っちゃうんだよね。あれおいしくないし。閑話休題。

「楽しかったなら良かったけどさ」

「観てないけどな」。

「ねえ、過去に戻れたら何をしたい？」

「うん？ とりあえず……」「一緒に映画観るとかナシで」

「うっわ、めんどくせー……」。

(後書き)

お読みいただきありがとうございます

今現在は既存の作品を投稿しているだけですが、もうしばらくしたら完全新作を投下致します。乞うご期待！ するくらいのレベルじゃない！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7291j/>

シュレインガーの彼女

2010年10月11日23時53分発行